

2019年1月15日

越後長岡蔵開き

4社合同会議

長岡市内の4つの酒蔵が「蔵開き」

『越後長岡蔵開き』

2019年4月20日(土)に同日開催

朝日酒造株式会社(本社:新潟県長岡市、取締役社長:細田 康)、お福酒造株式会社(本社:新潟県長岡市、取締役社長:岸 富雄)、長谷川酒造株式会社(本社:新潟県長岡市、代表取締役:長谷川道郎)、吉乃川株式会社(本社:新潟県長岡市、代表取締役社長:峰政祐己)は、2019年4月20日(土)に第一回目となる「越後長岡蔵開き」を開催いたします。

なお開催においては、酒蔵間をつなぐシャトルバスを運行いたします。

■『越後長岡蔵開き』について

- 目的** 集客性の高い季節イベント「蔵開き」について、同日開催を企画することで、産地イメージの一体感を生みだし、地域内はもとより地域外や県外からの誘客につながることを目的に、「越後長岡蔵開き」の統一呼称を掲げて開催致します。
- 背景** 長岡地域には、16社の酒造会社が存立する全国屈指の酒どころであり、地域の観光資源としても注目されています。しかしながら、集客性をともなうイベントの開催状況は、現在まで各社に委ねられており、個々の取り組みに止まっております。
- なお、開催に際しては長岡市の「越後長岡」観光振興委員会とも連携をはかりつつ、同イベントの流れを長岡酒造協議会内へ広がることも視野に入れております。

■『越後長岡蔵開き』実施概要

- | | | |
|------|---|-----------|
| 名称 | 越後長岡蔵開き | |
| 開催日程 | 2019年4月20日(土) 一日間 | |
| 開催時間 | 10:00~15:00 | |
| 開催場所 | 参加4酒造会社 各設営場所(各社構内) | |
| 実施内容 | ◇「蔵フェス 2019in 朝日山」 | 朝日酒造株式会社 |
| | ◇「お福酒造蔵開き 2019」 | お福酒造株式会社 |
| | ◇「長谷川酒造蔵開き 2019」 | 長谷川酒造株式会社 |
| | ◇「吉乃川蔵開き 2019」 | 吉乃川株式会社 |
| 入場 | 無料 ※販売品および有料体験等は除く | |
| 来場目標 | 5,000人 | |
| 主催 | 4社共催(朝日酒造株式会社、お福酒造株式会社、長谷川酒造株式会社、吉乃川株式会社) | |
| 後援 | 長岡市、「越後長岡」観光振興委員会 | |

<本件に関する報道関係のお問い合わせ先>

朝日酒造株式会社	営業推進部	広報課:川嶋、西山	TEL:0258-92-3181(代)
吉乃川株式会社	営業企画部	営業企画課:小野澤	TEL:0258-35-3000(代)

■朝日酒造株式会社について

天保元年（1830年）創業。新潟の米と水と人により、品質本位の酒造りを続けてきました。「酒造りは米づくりから」という考えのもと、地域の農家と一体になって酒米をつくり、仕込み水には長岡市・朝日の地を流れる地下水脈の軟水を使用。新潟産にこだわった酒造りをしています。

■お福酒造株式会社について

創業は明治30年、創業者岸五郎は、初めて「酒母」に乳酸を添加応用し、衛生的かつ、きれいな酒質を実現しました。これが酒造会社の大発明と言われ、後に「速醸醗」と命名、現在でも約80%以上の蔵で使用されています。良質の酒造好適米と当蔵固有の仕込み水、越後長岡東山山系の横井戸から湧き出る自然軟水清水により長期低温発酵により酒を醸し続けております。

■長谷川酒造株式会社について

天保13年(1842年)初代 重吉が御神酒造りの名目で蔵王権現様より酒造りを許されます。酒造りに最適な風土、精選された原料米、そして先人たちの熱い思いと、蔵人たちの心意気、何一つ欠かせないこれら全てを結集し、丹精込めて醸された酒を皆様へお届けします。

■吉乃川株式会社について

創業1548年、以来470年余り吉乃川は越後長岡撰田屋の地で酒を醸し続けてきました。豊穡な新潟の米と蔵の敷地から汲む井戸水を使い、代々受け継がれてきた越後杜氏の技によって醸されるこの酒は、今も昔も変わらぬ「いつものうまい酒」として国内外の皆様にも愛されています。

以上